

北方

発行所
岡山西警察署
北方交番
086-254-0110
(代表)



梅雨期の交通事故防止

梅雨期は、雨による視界不良や路面湿潤により、追突や
出口競争による交通事故が発生する危険性が高くなります。
次のことに注意して、事故防止に努めましょう。

①ドライバーの方へ

◇安全確認の徹底

雨天時は視界不良になるため、十分に安全確認を行ってこそ、薄
曇り間は早急にライトを点灯しましょう。

◇スリップ事故に注意

濡れた路面は滑りやすいため、速度を控えめにした上で、長めの車
間距離をとり、急ハンドルや急ブレーキ等は避けましょう。

②自転車の方へ

◇安全確認の徹底

雨の日は視界が悪くなります。交差点を進行するほか、道路を横断
する際には、確実な安全確認をしましょう。

特に、傘差し運転は、視界不良だけでなく、バランスを崩しやすく
なるため、絶対こやめましょう。

③歩行者の方へ

◇夜光反射材等の着用

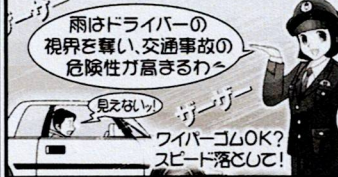
梅雨期に限らず、薄曇り夜間外出時は、明るく服装で
必ず夜光反射材等を着用しましょう。



ちよっとひとこと

作：末田信弘

今年も梅雨の時期が来たわね!



雨はドライバーの視界を奪い、交通事故の危険性が高まるわね



視界不良時は、ライトを点灯し、大雨の場合は無理せず、サイドランプを点灯して、安全な場所に停車しましょう!

また、4月8日から自転車の傘差し運転は「青切符」の対象となり、5,000円の反則金が科されるおそれがあります。

外出の際には、天気予報を確認して、気象状況によっては公共交通機関を利用しましょう。

おろしくね♡

覚醒剤や大麻等の薬物乱用の防止

令和7年中、岡山県では覚醒剤事件で75人、大麻事件で97人、麻薬事件で10人が検挙されています。

大麻事件の検挙者は、依然として多く、検挙者の約78パーセントを30歳未満が占めるなど、若年層を中心とした乱用傾向の拡大が顕著です。

大麻には、脳に作用する成分が含まれ、知覚の変化や学習能力の低下、精神障害を発症するリスクを高めるなど、様々な弊害がある上、ゲートウェイドラッグと呼ばれ、覚醒剤やコカインなどのさらに強い依存性のある薬物の入口となる違法薬物です。

薬物乱用を「見た」「聞いた」「誘われた」そんなときは、覚醒剤110番

086-233-7867 (さあさあなやむな)

または、お近くの警察署までお知らせください。

警察では、みなさんからの相談や情報を24時間体制で受け付けています。



防災意識の高揚

災害から身を守るためには、自助・共助・公助が大切です。

○自助

避難場所の確認やお互いの連絡方法について、家族との話し合いをしておきましょう。

○共助

周りには援助を必要としている人がいます。危険が迫る前に声掛けし、助け合いましょう。

○公助

県警察では災害に備え平素から県や市町村等防災機関と連携し、訓練を行っています。

いざという時、どうすればいいのか確認しておきましょう。

「また大丈夫」「被害は出ないだろう」とは命取り!

早め早めの行動があなたの命を守ります。

北方交番管内情報

法界院駅の駐輪場や、スーパーの駐輪場などで、自転車被盗まれる被害が多発しています。

盗まれる自転車の大半は、鍵をかけていないものです。

鍵を一つ以上つけている自転車が盗まれることは、ほほありません。

自転車を止める際には、確実に鍵をかけ、できればもう一つ鍵をかける防犯対策をお願いします。

